令和５年度　　１学年　理科　年間指導計画・評価計画

担当［吉田　聖］

教科の目標	指導・評価の重点および工夫点			
	知識・技能の定着	思考力・判断力・表現力の育成	学習意欲の向上	学習評価の生徒へのフィードバック
自然の事物・現象に関わり，理科の見方・考え方を働かせ，見通しをもって観察，実験を行うことなどを通して，自然の事物・現象を科学的に探究するために必要な資質・能力を次のとおり育成することを目指す。 （1）自然の事物・現象についての理解を深め，科学的に探究するために必要な観察，実験などに関する基本的な技能を身に付けるようにする。 （2）観察，実験などを行い，科学的に探究する力を養う。 （3）自然の事物・現象に進んで関わり，科学的に探究しようとする態度を養う。	・教科書の太字や重要語句の整理を行い、反復することによって知識の定着を図る。 観察や実験を行うことによって技能の定着を目指す。 ・毎回の授業に見通しをもたせることで、学習内容を整理しやすく、特に重要な事項を意識しやすくする。 ・自分のつまずきに気付き補強することで基礎学力の定着を図る。	・毎回の授業を通して、法則や原理、現象の原因や理由（なぜそのようなことが起こるか）を突き詰めていくなかで思考・判断力を身につける。 ・グループ学習や学級内において科学の原理や法則を説明することで表現力を培う。 ・実験観察やグループ討議等の学び合いを通して、思考の幅を広げる。 ・レポート等に取り組む中で、表現力が高まるよう課題設定を行う。	・観察や実験の活動を行い、興味・関心をもたせるとともに、学習意欲の向上に努める。 ・科学と日常や科学とスポーツ、科学の未来など、科学を様々なものと関連づけることによって、学習意欲の向上に結びつける。 ・生徒用タブレットやデジタル教科書等の ICT 機器を積極的に活用し、生徒が興味を抱くようなトピックに触れる機会を増やすことで学習意欲の向上を目指す。	・定期考査だけでなくポートフォリオや KWL チャート等の思考ツールを実施することによって、個々の生徒が学習を振り返る場面を設ける。 ・生徒が自らの学習過程を振り返り、課題をもって学習していける評価を行う。 ・生徒用タブレットなどの ICT 機器も活用しながら、課題のやり取りを行う。

◎単元（１～数十時間の学習内容のまとまり）は、学習進度および生徒の実態、その他の要因によって変更となる場合があります。その場合は各担当から生徒へ説明を行います。

月	単元・教材	ICT との関わり	時数	学習指導および観点別学習状況の評価の観点等		
				知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学びに向かう態度
4 ～ 6	単元 1 いろいろな生物とその共通点 1 章 生物の観察と分類の仕方	デジタル教科書の活用 生徒用のタブレットの活用	２７	・いろいろな生物の共通点と相違点に着目しながら，生物の観察と分類のしかたについての基本的な概念や原理・法則などを理解しているとともに，科学的に探究するために必要な観察，実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身につけている。	・生物の観察と分類のしかたについての観察，実験などを通して，いろいろな生物の共通点や相違点を見いだすとともに，生物を分類するための観点や基準を見いだして表現しているなど，科学的に探究している。	・生物の観察と分類のしかたに関する事物・現象に進んでかかわり，見通しをもったりふり返ったりするなど，科学的に探究しようとしている。
	２章 植物の分類			・いろいろな生物の共通点と相違点に着目しながら，植物のからだの共通点と相違点についての基本的な概念や原理・法則などを理解しているとともに，科学的に探究するために必要な観察，実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身につけている。	・植物のからだの共通点と相違点についての観察，実験などを通して，いろいろな植物の共通点や相違点を見いだすとともに，植物を分類するための観点や基準を見いだして表現しているなど，科学的に探究している。	・植物のからだの共通点と相違点に関する事物・現象に進んでかかわり， 見通しをもったりふり返ったりするなど，科学的に探究しようとしている。
	３章 動物の分類			・いろいろな生物の共通点と相違点に着目しながら，動物のからだの共通点と相違点についての基本的な概念や原理・法則などを理解しているとともに，科学的に探究するために必要な観察，実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身につけている。	・動物のからだの共通点と相違点についての観察，実験などを通して，いろいろな動物の共通点や相違点を見いだすとともに，動物を分類するための観点や基準を見いだして表現しているなど，科学的に探究している。	・動物のからだの共通点と相違点に関する事物・現象に進んでかかわり， 見通しをもったりふり返ったりするなど，科学的に探究しようとしている。

６ ～ １０	単元２ 身のまわりの物質 １章 身のまわりの物質とその性質	デジタル教科書の活用 生徒用のタブレットの活用	２５	・身のまわりの物質の性質や変化に着目しながら，身のまわりの物質とその性質についての基本的な概念や原理・法則などを理解しているとともに，科学的に探究するために必要な観察，実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身につけている。	・物質のすがたについて，問題を見いだし見通しをもって観察，実験などを行い，物質の性質や状態変化における規則性を見いだして表現しているなど，科学的に探究している。	・物質のすがたに関する事物・現象に進んでかかわり，見通しをもったりふり返ったりするなど，科学的に探究しようとしている。
	２章 気体の性質			・身のまわりの物質の性質や変化に着目しながら，気体の発生とその性質についての基本的な概念や原理・法則などを理解しているとともに，科学的に探究するために必要な観察，実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身につけている。	・物質のすがたについて，問題を見いだし見通しをもって観察，実験などを行い，物質の性質や状態変化における規則性を見いだして表現しているなど，科学的に探究している。	・物質のすがたに関する事物・現象に進んでかかわり，見通しをもったりふり返ったりするなど，科学的に探究しようとしている。
	３章 水溶液の性質			・身のまわりの物質の性質や変化に着目しながら，水溶液についての基本的な概念や原理・法則などを理解しているとともに，科学的に探究するために必要な観察，実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身につけている。	・水溶液について，問題を見いだし見通しをもって観察，実験などを行い，物質の性質や状態変化における規則性を見いだして表現しているなど，科学的に探究している。	・水溶液に関する事物・現象に進んでかかわり，見通しをもったりふり返ったりするなど，科学的に探究しようとしている。
	４章 物質の姿と状態変化			・身のまわりの物質の性質や変化に着目しながら，状態変化と熱，物質の融点と沸点についての基本的な概念や原理・法則などを理解しているとともに，科学的に探究するために必要な観察，実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身につけている。	・状態変化について，問題を見いだし見通しをもって観察，実験などを行い，物質の性質や状態変化における規則性を見いだして表現しているなど，科学的に探究している。	・状態変化に関する事物・現象に進んでかかわり，見通しをもったりふり返ったりするなど，科学的に探究しようとしている。
１０ ～ １	単元3 身のまわりの現象 １章 光の世界	デジタル教科書の活用 生徒用のタブレットの活用	２６	・身のまわりの物質の性質や変化に着目しながら，身のまわりの物質とその性質についての基本的な概念や原理・法則などを理解しているとともに，科学的に探究するために必要な観察，実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身につけている。	・光について問題を見いだし，見通しをもって観察，実験などを行い，光の反射や屈折，凸レンズのはたらきから規則性や関係性を見いだして表現しているなど，科学的に探究している。	・光に関する事物・現象に進んでかかわり，見通しをもったりふり返ったりするなど，科学的に探究しようとしている。
	２章 音の世界			・音に関する事物・現象を日常生活や社会と関連づけながら，音の性質についての基本的な概念や原理・法則などを理解しているとともに，科学的に探究するために必要な観察，実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身につけている。	・音について，問題を見いだし見通しをもって観察，実験などを行い，音の性質の関係性や規則性を見いだして表現しているなど，科学的に探究している。	・音に関する事物・現象に進んでかかわり，見通しをもったりふり返ったりするなど，科学的に探究しようとしている。
	３章 力の世界			・力のはたらきに関する事物・現象を日常生活や社会と関連づけながら，力のはたらきについての基本的な概念や原理・法則などを理	・力のはたらきについて，問題を見いだし見通しをもって観察，実験などを行い，力のはたらきの規則性や関係性を見いだして表現しているなど，	・力のはたらきに関する事物・現象に進んでかかわり，見通しをもったりふり返ったりするなど，科学的に探究しようとしている。

				解しているとともに，科学的に探究するために必要な観察，実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身につけている。	科学的に探究している。	
1 ～ 3	単元4　大地の変化 1 章　火をふく大地 2 章 動き続ける大地 3 章　地層から読みとる大地の変化	デジタル教科書の活用 生徒用のタブレットの活用	２７	・大地のなり立ちと変化を地表に見られるさまざまな事物・現象と関連づけながら，火山活動と火成岩，自然のめぐみと火山災害についての基本的な概念や原理・法則などを理解しているとともに，科学的に探究するために必要な観察，実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身につけている。 ・大地のなり立ちと変化を地表に見られるさまざまな事物・現象と関連づけながら，地震の伝わり方と地球内部のはたらき，地震災害についての基本的な概念や原理・法則などを理解しているとともに，科学的に探究するために必要な観察，実験などに関する操作や記録などの基本的な技能を身につけている。 ・大地のなり立ちと変化を地表に見られるさまざまな事物・現象と関連づけながら，地層の重なりと過去のようすについて基本的な概念や原理・法則などを理解しているとともに，科学的に探究するために必要な観察，実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身につけている。	・火山，自然のめぐみと火山災害について，問題を見いだし見通しをもって観察，実験などを行い，地下のマグマの性質と火山の形との関係性，自然のめぐみや火山災害の火山活動のしくみとの関係性などを見いだして表現しているなど，科学的に探究している。 ・地震，地震災害について，問題を見いだし見通しをもって観察，実験などを行い，地震の原因と地球内部のはたらきとの関係性，地震災害と地震発生のしくみとの関係性などを見いだして表現しているなど，科学的に探究している。 ・大地のなり立ちと変化を地表に見られるさまざまな事物・現象と関連づけながら，地層の重なりと過去のようすについて基本的な概念や原理・法則などを理解しているとともに，科学的に探究するために必要な観察，実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身につけている。	・火山，自然のめぐみと火山災害に関する事物・現象に進んでかかわり，見通しをもったりふり返ったりするなど，科学的に探究しようとしている。 ・地震，地震災害に関する事物・現象に進んでかかわり，見通しをもったりふり返ったりするなど，科学的に探究しようとしている。 ・地層の重なりと過去のようすに関する事物・現象に進んでかかわり，見通しをもったりふり返ったりするなど，科学的に探究しようとしている。
評価材および評価方法				・定期テスト ・実験観察等への取り組み（レポートを含む）	・定期テスト ・実験観察等への取り組み（レポートを含む）	・授業への取り組み（ワークシートの内容やワークへの取り組みを含む）